

データ編集・加工・解析

◆データ編集◆

- トリガ抽出
- 自動抽出
- 波形メモ挿入
- イベント検索
- チャンネル名称・コメント編集

◆データ加工◆

- ローパスフィルタ
- ハイパスフィルタ
- バンドパスフィルタ
- バンドストップフィルタ
- 移動平均(単純・重み付け)
- 整流(全波・半波)
- 基線算出

- データ反転
- データ置換
- リサンプリング処理
- 再校正処理等

◆データ解析◆

- 周波数解析(FFT・MEM・AR)
- Mean周波数、Median周波数
- 周波数含有率
- 自己相関
- 相互相関
- コヒーレンス
- クロススペクトル
- 包絡線

- 差分
- 微分、平滑化微分
- 積分
- 絶対値積分
- 加算平均
- 波形演算(四則演算など)
- ピーク検索(トレンドデータ作成)
- トレンド解析(平均・分散・RMS等)
- インターバルヒストグラム
- 振幅ヒストグラム
- 2次元プロット

動作環境

パソコン ● USBポート搭載機種(注1)
CPU:Core i5 以上
メモリ:4 GByte以上

OS ● Windows7 32bit, Windows10 Pro 32bit/64bit

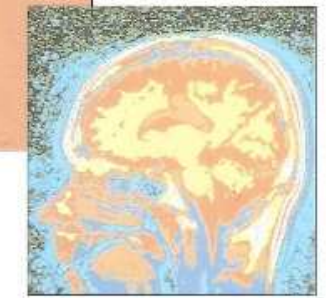
A/D変換ボード ● (DOS/V PCIバスの場合)コンテック社製AD16-16U(PCI)EV(176.41mm×106.68mm)
(注2、注3) (DOS/Vノート PCMCIAバスの場合)コンテック社製ADA16-32/2(CB)F

(注1) ソフトのプロテクトキーを装着する為に必要です。

(注2) アナログデータを収録される場合は、別途A/D変換ボードならびに信号接続ケーブルが必要になります。

(注3) A/D変換ボードのサイズによってはパソコンの拡張スロットに装着できない場合があります。A/D変換ボードのボードサイズを参考にしてパソコンのスロットサイズと照らし合わせながらA/D変換ボードを選定して下さい。

(注4) その他OSを使用したい場合は弊社までお問い合わせください。



多用途生体情報解析プログラム

BIMUTAS[®] II for Windows

ビムタス II

ホームページ: [URL] <http://www.kicnet.co.jp/>

 **キッセイコムテック株式会社**

〒390-1293長野県松本市和田4010-10

●製品に関するお問い合わせ窓口

公共・医療ソリューション事業部
TEL0263-40-1122 FAX0263-48-1284
biosignal@comtec.kicnet.co.jp

 **キッセイコムテック株式会社**

●このカタログの内容は、改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがあります。 ●ATAMAP、BIMUTAS、QuickEEG、EPLYZER、SleepSignはキッセイコムテック社の登録商標です。 ●その他、プログラム名、システム名、CPU名は一般に各メーカーの(登録)商標です。 ●本製品(ソフトウェア)は外国為替及び外国貿易管理法の規定により、輸出規制品の対象品目に該当します。日本国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請など必要な手続きをお取り下さい。

BIMUTAS® II は広範囲な研究をサポート

BIMUTAS® II は生体信号解析のスタンダード

BIMUTAS® II は

A/D変換ボードを介して収録した脳波、筋電図、心電図などの波形データに自由度の高いデータ編集、強力なデータ加工、豊富なデータ解析を行う研究支援用プログラムです。

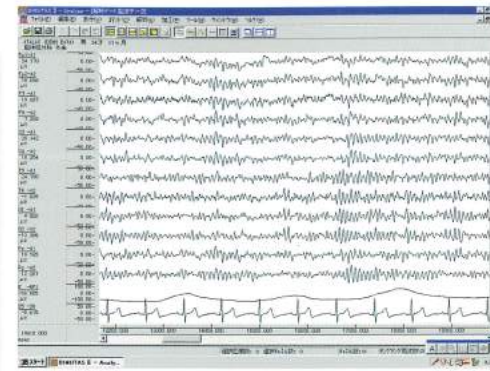
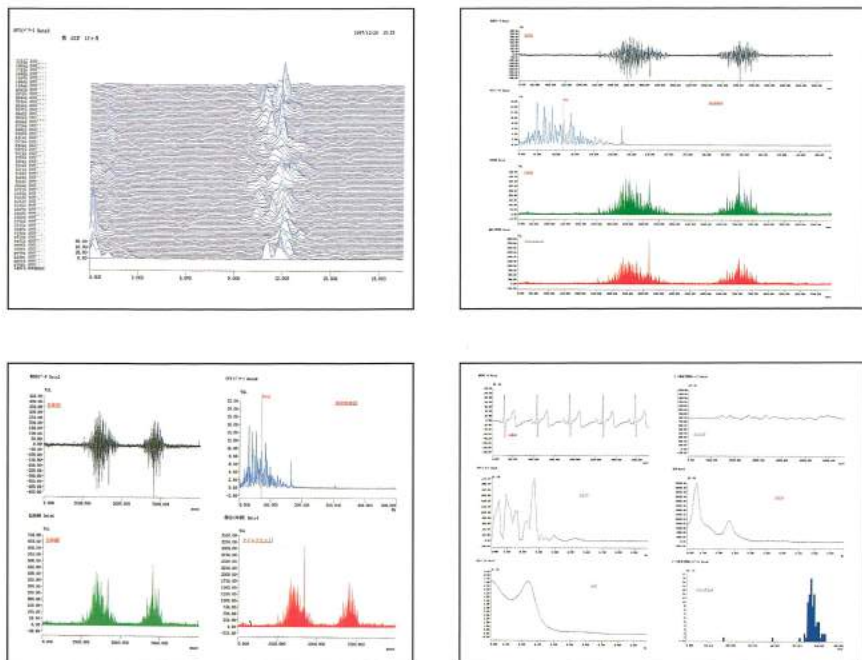
データ収集

最大32チャンネルの生体信号を記録することができ、長時間データを連続収録することも可能です(※サンプリング周波数制限有り)。

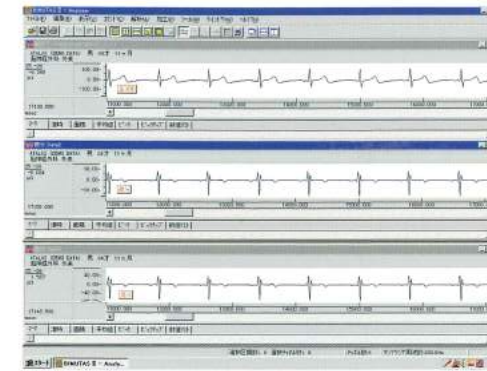
インターフェイス

デジタル脳波計やデジタルレコーダなど各計測機器とのインターフェイスも用意しておりますので、これらの機器で収録したデータを読み込むことが可能です(※インターフェイスは別途オプション)。又、弊社製品SleepSign®、AnimalSleep™、ATAMAP® II、QuickEEG® II、EPLYZER® IIで収録した波形データも使用可能です(※一部制限有り)。

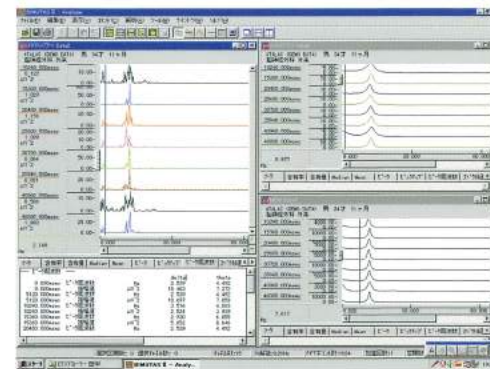
印刷例



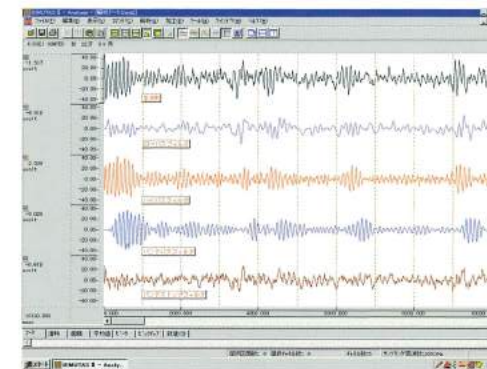
生波形



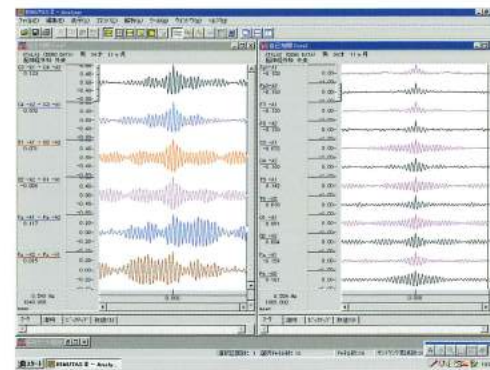
微分・差分



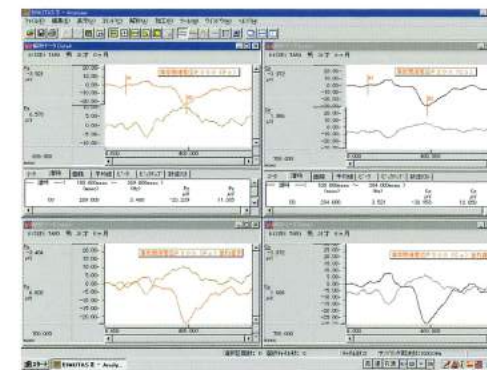
周波数解析(FFT・MEM・AR)



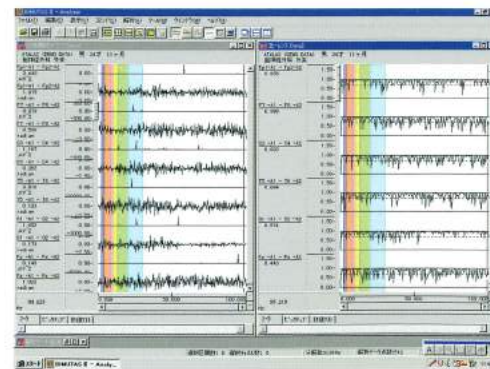
デジタルフィルタ



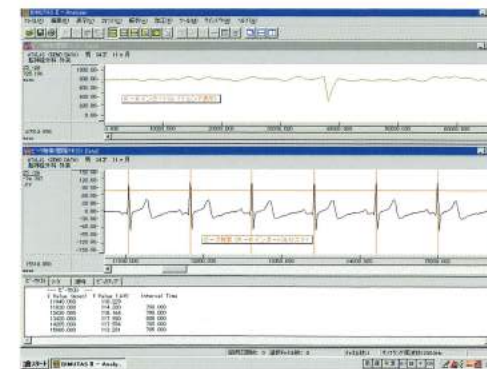
自己相関・相互相関



加算平均



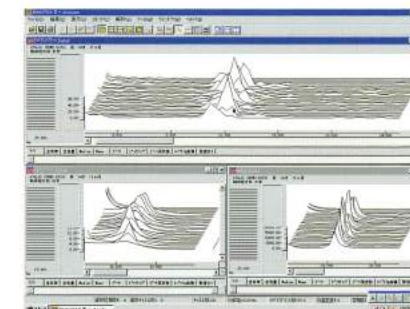
コヒーレンス・伝達関数



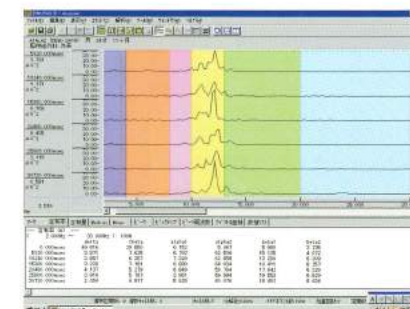
ピーク検索

脳波解析

脳波データをFFT解析し、経時的変化をCSA表示したり、周波数帯域別含有率を算出し数値データを表示することが出来ます。全ての数値データは、コピーと貼り付けが行えますので、他アプリケーションとのデータリンクが可能です。



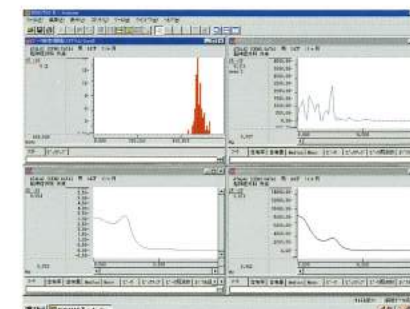
経時的変化をCSA表示



周波数帯域別含有率

心拍変動解析

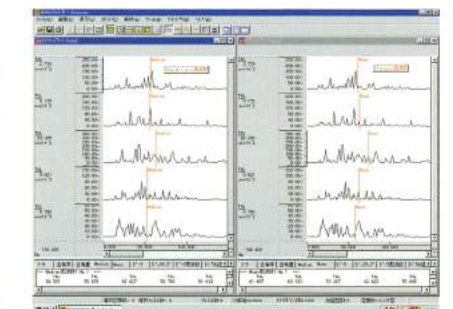
心電図のR-Rインターバルからトレンド表示や周波数解析(FFT・MEM・AR)を行うことにより、自律神経活動の分析が可能です。



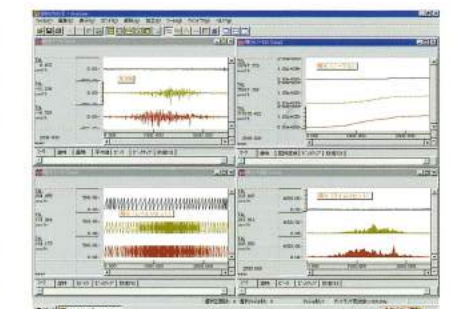
心拍変動の周波数的指標

筋電図解析

筋疲労の測定(周波数解析、Mean周波数、Median周波数)や筋放電量の測定(積分)など表面筋電図の解析に必要な機能を取り揃えています。



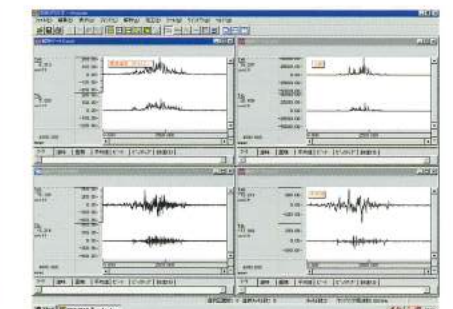
Mean、Median周波数



積分、タイムリセット、レベルリセット

トレンド解析

長時間時系列データを客観的に捕らえる各種トレンド解析が可能です。



トレンド (RMS、分散、平均)